

様式第9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村名	計画期間	事業実施期間
網走地域	網走市	平成24年度～平成29年度	平成24年度～平成29年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指標		現状 (平成 22 年度)	目標 (平成 30 年度) A	実績 (平成 30 年度) B	実績B /目標A
排出量	事業系 総排出量	5,238 t	4,285 t (-18.2%)	3,731 t (-28.8%)	87%
	1事業所当たりの排出量	2.37 t	1.94 t (-18.1%)	1.79 t (-24.5%)	92%
	家庭系 総排出量	10,108 t	7,974 t (-21.1%)	7,867 t (-22.2%)	99%
	1人当たりの排出量	202 kg/人	112 kg/人 (-44.6%)	126 kg/人 (-37.6%)	113%
合計	事業系家庭系排出量合計	15,346 t	12,259 t (-20.1%)	11,598 t (-24.4%)	95%
再生利用量	直接資源化量	157 t (1.0%)	123 t (1.0%)	225 t (1.9%)	183%
	総資源化量	2,911 t (19.0%)	5,794 t (47.3%)	3,413 t (29.4%)	59%
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	- MWh	-	-	-
減量化量	中間処理による減量化量	0 t (0.0%)	2,579 t (21.0%)	548 t (4.7%)	21%
最終処分量	埋立最終処分量	13,041 t (85.0%)	4,468 t (36.4%)	8,141 t (70.2%)	182%

※1 排出量は現状に対する割合、その他の指標は排出量に対する割合
(生活排水処理)

指標		現状 (平成 22 年度)	目標 (平成 30 年度) A	実績 (平成 30 年度) B	実績B /目標A
総人口		38,734 人	36,250 人	34,898 人	96%
公共下水道	汚水衛生処理人口	35,947 人	33,637 人	32,381 人	96%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	(92.8%)	(92.8%)	(92.8%)	100%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	0 人	0 人	0 人	-
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	-
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	1,290 人	1,971 人	2,077 人	105%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	(3.3%)	(5.4%)	(6.0%)	109%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	1,497 人	642 人	440 人	69%

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの	11	家庭ごみの有料化	網走市	ごみ排出量のリバウンド対策や不適正排出・不法投棄防止のための住民周知	平成 24～29 年度 (平成 24～29 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ごみの排出量抑制と分別の促進を図るためごみ処理手数料の改定を実施 ごみの適正な排出についてホームページや広報等による啓発を実施
	12	生ごみの堆肥化・減量化	網走市	広報誌、冊子、ポスター展、防災無線や有線TVなどを活用した情報提供・啓発	平成 24～29 年度 (平成 24～29 年度)	<ul style="list-style-type: none"> エコクッキング教室の開催 食べ残しを減らそう協力店の拡大
	13	集団回収の促進	網走市	活動支援金の交付、必要な回収用品の貸与事業、未実施団体の周知	平成 24～29 年度 (平成 24～29 年度)	<ul style="list-style-type: none"> 活動支援金の交付を継続して実施
	14	マイバック運動の推進	網走市	関係団体、小売店との連携による活動の推進	平成 24～29 年度 (平成 24～29 年度)	<ul style="list-style-type: none"> 消費者協会や小売店と連携した活動を継続して実施
	15	事業系一般廃棄物の減量対策	網走市	生ごみ自家処理推進、レジ袋有料化、網走市エコ事業所認定制度ほか事業の推進	平成 24～29 年度 (平成 24～29 年度)	<ul style="list-style-type: none"> 事業者向けパンフレットの配布 レジ袋有料化、網走市エコ事業所認定制度を継続して実施
	16	普及啓発等の事業、その他の取り組み	網走市	学習会の開催、施設見学会、啓発冊子の作成など	平成 24～29 年度 (平成 24～29 年度)	<ul style="list-style-type: none"> 分別ガイドブックを作成し全戸配布 施設見学会の実施
	17	生活排水対策	網走市	浄化槽整備促進、家庭等から排出される汚濁負荷削減のための啓発活動	平成 24～29 年度 (平成 24～29 年度)	<ul style="list-style-type: none"> 合併処理浄化槽の普及促進及び水洗化率向上に向けた啓発を継続して実施
処理体制の構築、変更に関するもの	21	施設整備に伴う区分の変更	網走市	循環型社会形成推進のための処理施設整備に伴う分別区分の変更（生ごみ、容器包装プラの分別収集導入）	平成 26～29 年度 (平成 26～29 年度)	<ul style="list-style-type: none"> 施設整備に伴い「生ごみ」「容器包装プラスチック」の分別収集を実施
処理施設の整備に関するもの	1	リサイクルセンター整備事業	網走市	缶・びん・ペットボトル・容器包装プラ等の資源化施設、一般ごみ・粗大ごみの破碎選別施設	平成 26～28 年度 (平成 26～28 年度)	<ul style="list-style-type: none"> 「破碎・リサイクル施設プラント工事」を平成 26 年度契約、平成 28 年度完了 「破碎・リサイクル施設建設 建築主体工事（1 工区） 建築主体工事（2 工区） 電気設備工事（1 工区） 電気設備工事（2 工区） 機械設備工事（1 工区） 機械設備工事（2 工区）」

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
						<p>の計6工事を平成27年度契約、平成28年度完了</p> <ul style="list-style-type: none"> 「破砕・リサイクル施設建設施工監理等業務委託」を平成26年度契約、平成28年度完了
	2	最終処分場整備事業	網走市	一般ごみ、中間処理残さの最終処分場	平成27～29年度 (平成27～29年度)	<ul style="list-style-type: none"> 「最終処分場建設工事（1工区、2工区）」の2工事を平成28年度契約、平成29年度完了 「浸出水処理施設建設プラント工事」（交付対象外）を平成27年度契約、平成29年度完了 「浸出水処理施設建設 建築主体工事（交付対象外） 電気設備工事（交付対象外） 機械設備工事 の計3工事を平成28年度契約、平成29年度完了 「一般廃棄物処理施設最終処分場建設施工監理等業務」を平成28年度契約、平成29年度完了
	3	生ごみ堆肥化施設整備事業	網走市	生ごみの堆肥化施設	平成27～28年度 (平成27～28年度)	<ul style="list-style-type: none"> 「生ごみ堆肥化施設建設プラント工事」を平成27年度契約、平成28年度完了 「網走市生ごみ堆肥化施設建設 建築主体工事（1工区） 建築主体工事（2工区） 電気設備工事 の計3工事を平成28年度契約、同年度完了 「生ごみ堆肥化施設建設施工監理等業務委託」を平成27年度契約、平成28年度完了
	4	合併浄化槽整備 (交付対象外)	網走市	個別排水処理施設整備事業	平成24～29年度 (平成24～29年度)	<ul style="list-style-type: none"> 合併浄化槽の整備を継続して実施

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
施設整備に係る計画支援に関するもの	31	1の計画支援	網走市	施設基本設計、発注仕様書作成	平成24年度 (平成24年度)	・「一般廃棄物処理施設基本設計業務」を平成24年度契約・同年度完了
	32	2の計画支援	網走市	用地測量、測量調査、地質調査、生活環境影響調査、施設基本計画、発注仕様書作成、実施設計	平成24～26年度 (平成24～29年度)	・「一般廃棄物処理施設基本設計業務」を平成24年度契約・同年度完了 ・「一般廃棄物処理施設生活環境影響調査業務」を平成25年度契約・同年度完了 ・「一般廃棄物最終処分場実施設計業務」を平成26年度契約・同年度完了
	33	3の計画支援	網走市	施設基本設計、発注仕様書作成	平成24年度 (平成24年度)	・「一般廃棄物処理施設基本設計業務」を平成24年度契約・同年度完了
その他	41	再生利用品の需要拡大事業	網走市	エコマーク商品や北海道認定リサイクル製品などの積極的な利用拡大	平成24～29年度 (平成24～29年度)	・網走市役所地球温暖化対策実行計画に基づき環境に配慮した物品の調達を実施
	42	廃家電のリサイクルに関する普及啓発	網走市	家電リサイクル法に基づく適正な回収と再商品化の普及啓発	平成24～29年度 (平成24～29年度)	・家電リサイクル法の適正な運用と啓発を実施
	43	不法投棄対策	網走市	普及啓発など	平成24～29年度 (平成24～29年度)	・警察と連携し合同パトロールを実施 ・不法投棄監視カメラの設置
	44	災害時の廃棄物処理に関する事項	網走市	計画の周知など	平成24～29年度 (平成24～29年度)	・災害時のごみ処理に迅速に対応するため、災害廃棄物処理計画の策定について検討

3 目標達成状況に関する評価

(ごみ処理)

【排出量】

○事業系

- ・事業系ごみの総排出量については、目標 4,285 t に対し実績が 3,731 t、1 事業所当たりの排出量（総排出量から資源物量を除いた量）が目標 1.94t に対し実績が 1.79 t であり、目標を達成することができた。
- ・整備した施設の供用開始にあわせて、家庭ごみと同様にごみの分別を変更し、これに伴い新たに事業者向けのパンフレット作成、配布するなど、ごみ量削減への意識啓発に努めたことなどにより、目標を達成できたと考えている。

○家庭系

- ・家庭系ごみの総排出量については、目標 7,974 t に対し実績は 7,867 t であり、目標を達成することができたものの、1 人当たりの排出量（総排出量から資源物量を除いた量）は、目標 112kg に対し実績が 126kg であり、目標を達成することができなかった。
- ・家庭系ごみの総排出量については、整備した施設の供用開始にあわせて、分別を変更するとともに、ごみ処理手数料を見直すなど、ごみ量削減への意識啓発に努めたことにより、目標を達成できたと考えている。

○事業系家庭系総排出量

- ・事業系・家庭系の総排出量については、目標の 12,259 t に対して、実績が 11,598 t であり、目標を達成することができた。
- ・事業系、家庭系に項目で記載した内容により、事業系家庭系総排出量の目標達成につながったものと考えている。

【再生利用量】

○直接資源化量

- ・目標の 123 t（排出量比 1.0%）に対して、実績は 225 t（排出量比 1.9%）であり、目標を大きく上回った。
- ・これは廃棄物処理場に搬入されたごみの中から、小型家電及び古着・古布の回収・資源化の取組を開始したことにより、増加したものである。

○総資源化量

- ・目標の 5,794 t（排出量比 47.3%）に対して、実績は 3,413 t（排出量比 29.4%）であり、目標を達成することができなかった。

【減量化量】

- ・減量化量の目標 2,579 t（排出量比 21.0%）に対して、実績は 548 t（排出量比 4.7%）であり、目標を達成することができなかった。

【最終処分量】

- ・最終処分量の目標 4,468 t（排出量比 36.4%）に対し、実績は 8,141 t（排出量比 70.2%）であり、目標を達成することができなかった。

(生活排水処理)

【公共下水道】

- ・公共下水道における汚水衛生処理人口は、目標 33,637 人に対し、実績は 32,381 人で目標の 96%であり、目標をほぼ達成することができた。

【合併処理浄化槽等】

- ・合併処理浄化槽等における汚水衛生処理人口は、目標 1,971 人に対し、実績は 2,077 人であり、目標を達成することができた。
- ・合併処理浄化槽等の普及率は、目標 5.4%に対し、実績は 5.8%であり、目標を達成することができた。

・個別排水処理施設整備事業により公共下水道区域以外の地域において計画的に浄化槽の整備を進めたことによると考えている。

【未処理人口】

・未処理人口における汚水衛生未処理人口は、目標 642 人に対し、実績は 440 人であり、目標を達成した。

※本地域では、様々な施策を展開し 3 R を推進してきたが、目標の達成ができなかったものについては、その要因及び今後の目標達成に向けた方策を作成した別添の「循環型社会形成推進地域計画改善計画書」に基づき、目標達成に努めることとする。

(都道府県知事の所見)

減量化量の増加と最終処分量の削減に向けた対応が必要と考えます。